九州・モンゴル“トーノ”友好会について

設立につきまして

日本の九州に住んでいたモンゴル人達の中でモンゴル同盟を確立することについての話が以前からありました。2011 年 3 月 11 日の東日本大震災の時にこの話が実現され、トーノ友好会が設立されました。

東日本大震災の時に数百人の命を奪い、在福岡モンゴル人たちが 2011 年 3 月 20 日の大雨の日に、貝塚公園で集まり、最初の会議を開きました。この会で会長と理事を選出しました。当時 福岡のモンゴルの留学生達が 22,000 円を集め、東日本大震災で苦しんでいる人々に寄付し、この事は西日本新聞に記載されました。

この会で友好会名に対してアルタン イルデンさんからの意見のトーノを議論しました。モンゴルのお家のゲールの天井に窓の役割をはたしているトーノがあります。モンゴル人がトーノの下で集まり、暖かい心で団結されていると意味でのトーノに決定しました。友好会のロゴのデザインをサンブさんとサランフさんに作って頂きました。

2011 年 4 月から福岡県に登録されている団体の友好トーノ会の活躍がそのように始まりました。この日から、毎年友好会のメンバー達のナーダム、ツァーガンサル、スポーツ競技会等の様々なイベントを開催し、新入生、進学学生にセミナーを行なって来ました。

設立目的

本友好会は、九州に暮らしているモンゴル人達をサポートする、学生向けのセミナー、イベント等を開催する、モンゴルの文化を通して両国の友好を促進するに寄与することを目的としています。

活動内容

- 九州にお住まいのモンゴル人のサポート
- 新入生、進学生向けのセミナー、ワークショップ
- モンゴル文化交流
- その他前条の目的を達成するために必要な支援

友好会概要

名称

九州・モンゴル“トーノ”友好会

会員人数

805 人（2022 年 2 月 28 日の時点）

連絡先

〒818-0101 太宰府市観世音寺 5 丁目 12-1

TEL 070-4547-9785 FAX 092-776-9464



会長あいさつ

皆様、こんにちは。

この度、九州・モンゴル”トーノ”友好会の会長として着任致しましたオノンバヤル・ボロルドイと申します。通称はオノンです。どうぞ宜しくお願い致します。

私は 2020 年に名古屋大学大学院の経済学研究科にて修士号を取得し、同年の 3 月からステートストリート信託銀行に就職しました。

以前までは東北や中部地方で住んだ経験はありますが、九州に移住してから長い間保たれた歴史や文化、又は自然の豊かさに大変魅力を感じています。特に、福岡県とモンゴルは歴史的にユニークな背景に置かれてありながらも、昔からの多方面での交流を通じて現在はとても親近感のある関係を築いてきたように思います。今後とも両国の友好関係がより一層深まることを祈念して、「トーノ」友好会の皆と一緒に盛り上げて行きます。

当会は主に九州地域の社会貢献を目的にボランティアベースでイベントを実施しており、入会を希望すれば誰でも大歓迎しますのでご関心のある方は是非声かけてみてください。



副会長あいさつ

皆様、こんにちは

はじめまして、九州・モンゴル“トーノ”友好会の副会長として就任致しましたエレデネバトと申します。

私は平成 27 年の 10 月に留学生として来日し、FLA 日本語学院に入学しました。当時九州・モンゴル友好トーノ会が設立されて 4 年目で九州沖縄地方在住モンゴル人を中心に様々な伝統的行事やセミナーなどを開催してきたことを知り、大変感動致しました。

以後、モンゴルから日本に留学生としてくる数がどんどん増えていく為、開催行事やセミナーを通じて、会員同士の交流を深めることだけではなく、日本で生活する上で必要な情報を提供する窓口としても大きな役目を果たしていくよう力を合わせて頑張りましょう。